

富士宮市 富士山の信仰登山 世界遺産センターで共催展

富士宮市宮町の県富士山世界遺産センターで10日(土)、企画展「富士山表口の歴史と信仰」がスタートする。同センターと富士宮市教育委員会が共同開催する初めての企画展。信仰登山の拠点として栄えた市内の富士山本宮浅間大社と富士山興法寺(大日堂・村山浅間神社)を取り上げる。9月12日(日)まで。

展示資料は曼荼羅(まんだら)、古文書(まんじ)、仏像など、県の指定文化財を含めた約40点。前期(8月9日まで)と後期(8月14日-9月12日)で一部を入れ替える。

その中では、室町時代の富士山信仰や登拝の様子を描かれた国指定重要文化財の「絹本着色『富士曼荼羅図』」(浅間大社蔵、県立美術館寄託)が目玉の一つ。3年がかりの修復が昨年完了して以降、初公開となる。特に前期は修復後に作成した高解像度の最新レプリカとする。

かつて富士山西南麓の表口(大宮・村山)登山道から富士山頂を目指した参詣者(道者)たちは、大宮の浅間大社と村山の富士山興法寺を拠点に信仰登山をした。この二つの拠点は古くから権力者の保護を受けて発展してきた。会期を通じた主な資料は▽三島ヶ嶽縁塚出土経巻(市指定文化財)開催を告げるチラシ



▽銅造虚空蔵菩薩像懸仏(市指定文化財、浅間大社蔵)▽大宮司宮土家文書(県立中央図書館蔵)▽鉄板札紅糸威五枚胸具足(県指定文化財、浅間大社蔵)▽村山浅間神社文書▽大日如来坐像(大頂寺蔵)。前後期のそれぞれ異なる富士参詣曼荼羅が加わる。

開館時間は午前9時-午後6時(9月は午後5時)。第3火曜は休館。観覧料は一般700円、70歳以上200円(常設展観覧料含む)、大学生以下と障害者手帳を持つ人などは無料。0544213776。

地域活性化へ座談会 高校会議所がゲスト迎え

富士宮高校会議所はこのほど、富士宮商工会議所会頭の河原崎信幸さんと富士山ネーチャーツアーズ代表の岩崎仁さんを迎えての交流座談会を西町レトロ館で開いた。

メンバーたちは、まちづくりの知識や情報ヒントなどを得るため、月例会に合わせて、さまざまなゲストと意見交換している。

河原崎さんからは市



内の商工業の現状、会社経営者としての歩みなどを聞いた。富士市との比較も交えた分かりやすい説明で、市内企業の特徴や強みなどを知り、メンバーからは「富士宮の優れた点を改めて気付かされた」との声が聞かれた。進路決定を間近に控える中、河原崎さんの生き方についての話も大変参考になったという。

岩崎さんはあまり知られていない5合目より下のエリアの豊かな自然、ひっそりと残る史跡に注目した「富士山ツアー」の取り組みを語った。「富士山の面白さは、5合目より下にその7割がある」と強調し、メンバーたちは「登るだけではない」という富士山の魅力に興味を深めた。

半正午、自然体験イベント「もりのてらこや」探してみよう！プラザにいる身近な虫」を実施する。

対象は小学生。定員10人(申し込み先着順)。参加費は子供1人につき500円。詳しくは山環境交流プラザは22日(祝・木)午前9時

590050)。

広く知られるカブトムシやクワガタではなく「見たことがあるけれど、あまり知らない虫」に目を向け、カナブンやオサムシを探して観察する。講師は酒井恒輝さん(もりのうちスタッフ)。

小丘 折り紙を英語で習う 寺尾洋子さん一日先生

富士小はこのほど、教育の日講演会「卒業生一日先生の日」で、折り紙アーティストの寺尾洋子さんを講師に迎えた。6年生約130人が、寺尾さんの英語による説明を聞きながら折り紙に挑戦した。

教育の日は、地域で活躍する卒業生の取り組みや生き方などに学ぶ市内の全休行事。寺尾さんは、同校が英語発信力に力を入れてい



折り方を教える寺尾さん(上)完成したドラゴン(下)＝提供写真

るほか、本年度の英語非常勤講師を務めることもあって、中学進学を前に英語力に自信を持つてもらおうと、特技を生かしたワークショップを実施した。

作ったのは、おなじみの鶴を折り替えてドラゴンにする寺尾さんオリジナルの「かんだオリジナルの」かんだん鶴ドラゴン。寺尾さんは英語だけで作り方を説明した。児童らは熱心に耳を傾け、分からないところは寺尾さんや教諭に質問し、クラスメートと教え合うなどして、全員がドラゴンを完成させた。

寺尾さんは「学校で習う英語は、勉強だけでなく、使って楽しんでコミュニケーションに役立つことを体験してもらいたかった」と話した。

消防隊員や給水車派遣 土砂災害の熱海へ

熱海市伊豆山地区での土石流災害に伴い、富士宮市は給水車を派遣したほか、市消防本部は車両3台と職員8人を派遣し、要救助者の探索やがれきの除去に当たっている。

熱海市では、伊豆山



消防の活動現場(提供写真)

の配水池が土砂に飲まれたため、断水が発生。富士宮市は日本水道協会県支部東部ブロックから依頼を受け、6日から水道部が2台給水車を1台と職員2人を派遣した。9日(金)にも第2陣を予定している。

市消防本部は、県消防相互応援協定に基づいて職員を派遣した。3日午後6時、熱海市内の宿营地に到着し、県内の消防本部とともに現場での活動に入った。交代要員を送り出しながら継続する。

★富士・富士宮のポータルアプリ
まめふじ
イベント*お店*インスタ*facebook

最新ニュースをスマホに配信!!
ダウンロードはこちらから

オーダーメイドで世界に1つだけの
似顔絵入りお名前シール
オーダーはこちらから

ハンドメイド通販サイト「minne」
にて発売中 1シート36枚入り 1,500円

住宅の新築リフォーム設計・施工
オリジナル家具の制作

くらべ建築工房
TEL 0545-53-3230
FAX 0545-53-6249
http://www.kurabe.jp/musica/

家族葬から大型葬まで
ご希望に応じて幅広くご利用頂けます

やすらぎ会館
富士市青島200-1

駅南会館
富士市宮島146-1

メモリアルホール
富士市中之郷856-75

葬儀事前相談受付中(無料)
まずはお電話ください。

●お問い合わせ(24時間年中無休)●
JA富士市 やすらぎ ☎0120-190-940
0545-55-0983 FAX0545-55-4343